

# 15013: 特願 2015-102917

## 無線メッシュネットワークシステム

●ネットワーク容量を増加

### ①技術分野

本発明は、無線メッシュネットワークシステムに関する。

### ②発明の背景と目的

複数チャンネルを想定したものでは、ハードウェア構成の制約から無線インタフェース数（チャンネル数）を制限しており、並列利用できるチャンネルに限られる。このため、無線バックボーンネットワークのネットワーク容量を十分に増加させることができない。

本発明の無線通信システムは、無線バックボーンネットワークのネットワーク容量を増加させることを主目的とする。

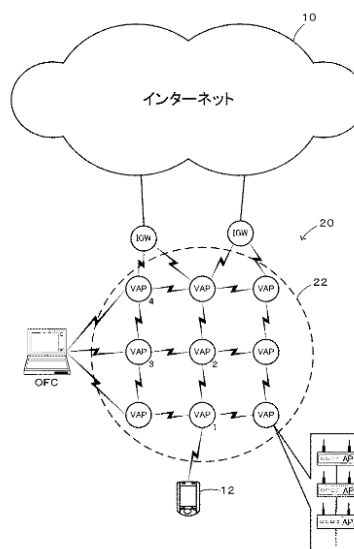
### ③発明の構成と効果

#### 構成

複数の無線LANアクセスポイントAPを有線により相互に送受信可能に数珠繋ぎに接続してなる複数の仮想無線アクセスポイントVAPをアクセスポイントとして無線メッシュネットワーク22を構成し、オープンフローを用いて各仮想無線アクセスポイントVAPの利用チャンネルを均等化する。これにより、仮想無線アクセスポイントVAPを構成する無線LANアクセスポイントAPの数と同数のチャンネルを同時利用することができ、無線バックボーンネットワークのネットワーク容量を飛躍的に増加させることができる。

#### 効果

仮想無線アクセスポイントは、複数の無線アクセスポイントを有線または無線によって数珠繋ぎに接続することによって構成されており、無線アクセスポイント数と同数のチャンネルを同時に利用することができる。このため、データ転送に複数チャンネルを同時に利用することができ、無線バックボーンネットワークのネットワーク容量を飛躍的に増加させることができる。



代表図面



国立大学法人

九州工業大学

イノベーション推進機構産学連携・URA領域

〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町 1-1

TEL093 (884) 3499 FAX093 (884) 3531

E-Mail : chizai@jimu.kyutech.ac.jp